

しまね教育振興ビジョン  
「誰もが誰かの、たからもの」

- 1 すべての子どもが学びの主人公  
～一人ひとりを尊重する学校～
- 2 実体験に根ざした本物の教育  
～地域とともにある学校～
- 3 挑戦心、探究心が育つ学びの環境  
～子どもも大人も学び成長する学校～



松江市教育大綱

DREAMS from MATSUE

～ふるさと松江から、夢を実現し未来を切り拓く～

- 1 生きる力をもった子どもたちの育成
- 2 一人一人の育ちと学びを支える体制作り
- 3 子どもたちの教育環境の充実
- 4 生涯にわたり心豊かに学び合う環境づくり

学校教育目標 豊かな心を持ち たくましく生きる子どもの育成

めざす学校像：こどもの心の安全基地 鹿島東小学校

夢がもてる学校

力いっぱい活躍できる学校

温かさを感じる学校

めざす子どもの姿

- ・基本を大切にし確実に身に付ける子ども
- ・最後まで考え抜き自分らしく表現できる子ども
- ・苦手なことにもあきらめずにねばり強くチャレンジする子ども
- ・自分も友だちも大切に学び合う子ども

- 【知識・技能】
- 【思考力・判断力・表現力】
- 【学びに向かう力・人間性】
- 【凡事徹底】
- 【試行錯誤】
- 【挑戦意欲】
- 【共生協働】

今年度の重点①

- 「やりたい」「できた」「できる」が感じ取れる楽しい学びの展開により、将来への夢を培う。

今年度の重点②

- 体づくりの推進と基本的な生活習慣の定着を図る。

今年度の重点③

- 人権尊重を核とした心の教育の充実を図る。

かしこく【自ら学ぶ子】

しっかり【心身を鍛える子】

まごころで【思いやる子】

具体的な取組 育てたい 資質・能力	A 対話を用いた学習の実施 B 各教科の基礎基本の定着 C 図書館教育の充実 D ふるさと教育の推進 E ICTを活用した学習の推進 F キャリア教育の推進	G 基本的な生活習慣の定着 H 衛生管理 I 食育の推進 J 体幹・体力づくり	K 人権教育の推進 L 道徳教育の推進 M 積極的な生徒指導 N 理解教育の推進
生きて働く 知識・技能の習得	B 漢字、計算チャレンジテストを全学年で実施し基礎基本の定着を図る。 B フレッシュタイムやぐんぐんタイムを活用して、基礎学力の定着を図る。 E 情報活用能力の育成・向上を目標として、授業の中で積極的にICT機器を活用する。	J バランスの良い体づくりをめざして、授業としての体育の充実(運動量の確保、全運動領域)を図る。 G 学校保健委員会や健康委員会の取組を通して、「よい睡眠」を中心とした望ましい生活習慣を知り、習慣化する。 H 自分の健康に関心を持ち、自分自身で判断し行動する力を身に付ける。	K 人権標語をつくり、身のまわりの人権に関する課題について考える。 K 対話や話し合いを通して、友だちの思いや考えに気付く力を育てる。 M 教職員のお手本、児童会の取組を通して、明るい挨拶ができる子どもを育てる。 N 集会活動や学級活動等における理解教育を通じて、自他のちがいやよさに気付くようにする。
未知の状況にも対応 できる思考力・判断力 表現力	B 学習のまとめや振り返りの時間を確保し、自分の考えを整理したり表現したりする力を育てる。 C 読み聞かせや朝読書の仕方を工夫することを通して、読書の好きな子どもを育てる。 C 図書館を活用した学習を意識して取り入れ、情報活用能力を高める。	G 子どもの実態を把握した上でのメディア学習を設定することにより、児童自らが望ましいメディアとの付き合い方を考えて実践することができるようにする。 I 給食センターの栄養教諭とTTで食の学習を実施することで、食事のマナーや生産者への感謝、地産地消の良さについて具体的に考えられるようにする。	M 教育相談を1つの機会として、悩んでいる自分に気付き、解決の方法を教師とともに考える。 M 安心安全な子どもの居場所づくりと日常的な教育相談を心がけ、いろいろな場所でいろいろな先生に自分の思いが進んで表現できるようにする。 M 子どもの自己決定の場を設定し、自分の意志や考えにより行動できるようにする。
学びを人生や社会に活かそうとする学びに向かう力・人間性の涵養	A 算数科の学習において聴き合い・伝え合い・学び合う場を設定する。 D 地域について知る、調べる、考える、伝える、働きかける活動を工夫し、地域への愛着や誇りを育む。 E ICT機器を活用することを通して、よりよい問題解決の方法を考える子どもを育てる。 F キャリアパスポートを利用して、目指す自分やそこに向かう取組を明らかにする。	J ロードレース大会の学期に1回の開催を通して、自分の目標に向かって地道に努力する力を培う。 G 健康チャレンジ週間を年3回設定し、よりよい生活習慣を築こうとする意欲を高める。	K なかよし集会を通して、互いの学びや取組に目を向ける。 L 話し合いを通して、自己を振り返り、自ら解決する態度を育てる。 M 学校行事を通して友だちと協力して成し遂げることに喜びを味わえるようにする。 N 自他のよさやちがいを認め合い、多様な人々と望ましい人間関係を築けるようにする。

キャッチフレーズ **げんき やるき すてき ひがしっこキラリ**

[学校を支える教師力の育成、教職員集団づくりをめざして]

- ①プロとしての自覚、専門的知識・技能の一層の研鑽
- ②児童理解に努め、変化に適切に対応
- ③自らの人権感覚磨きと子どもの人権尊重
- ④教職に携わる公務員としての誇りと責任、服務規律の遵守
- ⑤積極的な情報連携と組織的な早期発見・早期対応による危機管理体制
- ⑥働きやすく、働きがいのある職場づくり
- ⑦業務改善と働き方改革
- ⑧心身の健康と親睦、ライフワークバランス

[家庭・地域社会との連携・協働をめざして]

- ①学校運営協議会による学校改善の充実
- ②地域の教育的資源を活用したふるさと教育活動の効果的な実施
- ③保護者や地域との積極的なコミュニケーション
- ④学園教育推進会議や校区教育後援会、PTA、公民館等との連携
- ⑤積極的な広報活動(ホームページ・学校だより・学級だより) ※タイムリーな情報発信
- ⑥子ども広場との連携